

2025 年 8 月 16 日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

胃内視鏡的粘膜下層剥離術におけるピュアスタット®の有効性の検討

2. 研究責任者

海南病院 消化器内科 田代秀仁

3. 研究の概要

胃内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）は早期胃癌に対する標準的な治療法ですが、主な合併症の一つに後出血があり、その予防策の確立が課題です。2021 年に承認されたピュアスタット®は止血材として出血予防に有効であるとされており、本研究ではその効果を後方視的に検討します。対象は 2022 年 8 月から 2025 年 2 月までに当院で施行された胃 ESD のうち治癒切除となった 106 症例です。ピュアスタット®使用の有無で群分けし、後出血の頻度などについて比較・検討します。診療記録を基にした後方視的な研究であり、対象者に新たな侵襲は発生しません。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2022 年 8 月から 2025 年 2 月までに当院で胃 ESD を受けられた患者さんのうち、治癒切除となった症例

② 使用する試料等

残余検体：使用なし（追加検査等はいりません）

カルテ情報：年齢、性別、基礎疾患、服薬歴、病変情報（部位・大きさ）、出血の有無、止血処置の有無、臨床経過などといったカルテ記事記載内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科 田代秀仁
電話：0567-65-2511（代表）